須木寺塾

H28.11.15(火)

あたり一面、紅葉が広がり始めたと思ったら一枚一枚に霜が降りるようになってきました。季節は少しずつ冬の訪れを感じます。

この時期は、体が気温差に対応できず、風邪を引きやすいです。先週は子どもたちの数人が体調をこわしてしまいました。早く治るといいですが…。

そんな中、十一月十一日(金)に西諸県地区小中音楽大会が行われました。小中学校あわせて三十四校参加しました。どの学校も演奏に工夫をこらし、楽しそうに、堂々と日常の練習の成果を発表していました。本校は、全員で「旅立ちの時」を合唱しました。今までで最高の仕上がりでした。文化祭以降、パート変えをしたり、練習方法を変えたりと、賞えるのも大変だったと思います。ほぼ、昼休み、放課後と毎日練習していました。その練習量は、必ず生かされると信じています。ホントに立派です。

須木小の演奏も聴かせていただきました。一人一人のことを知っているだけに「ドキドキ」「ワクワク」頑張って練習した様子が多分、できました。

この大会は「子どもたちの夢」を実現してくれる六十九回も続いている大会です。私が二十二年に西諸県地区に勤務して以降、先輩の先生方にこの大会の必要性を言われ、後世に引き継いできました。来年も必ず実施します。素晴らしい演奏、応援よろしくお願いします。♪

ほぜきつりでボランティア活動

「いつも見にいっています」そのお祭りに特別にお願いして、ボランティアで参加させていただきました。関係機関の方々の御配慮で、様々な所に配属させていただきました。「栗を切ったり、配ったりする子」「いらっしゃいませ!!いかがですか?ありがとうございます」など受け表しをする子。パンフレットやプログラムなどを作って配付する子、「まぐろの受け渡し」「玉入れの棒さき」いつもは、見ているだけ、買い物するだけ。そんなお祭りの風景は、子どもたちには別な世界に思えたようです。心より感謝申し上げます!!

〈感想〉

- 地域の人と交流ができてよかった。
- とてもよい経験になった。
- うまくできなくて迷惑をかけてしまった。
- 売り上げを出すことがよかった。
- 地域の行事に参加できてよかった。
- 声出しがたりなかった。
- いざという時に動けなかった。
- とても明るくて言われ、嬉しかった。
- 良き思い出を作ることができた。
- 自分の所以外も手伝いたい。
- 仕事の大変さがわかった。
- 係の人の話を聞いて動くことができた。
- 笑顔であいさつができた。
- 急なお願いにもテキパキと笑顔で接する姿勢がすごい。
- もっと飾り付を頑張りたい。
- 実行委員の方の大変さがわかった。
- ほぜまつりの準備力を感じた。
- 私語をなくして、きちんと仕事をしたい。

☆生徒会☆ ～ゴミ拾いなど呼びかけを片づけを行って参加したい!!

鑑賞の秋

秋といえば"芸術鑑賞"プラスアルファ伝統芸能まで、多くの催しがあります。

本地区にも「剣舞」の会」や「いちょう太鼓」があり、子どもたちが参加しています。伝統ですこですね。

十二月(土)に、高原で"能と狂言"という日本の伝統芸能を鑑てきました。伝統的なものの素晴らしさは、内容もですが、伝承する技術です。先人の方々から受け継がれる技術です。

実は、当日の日に大平神社の木で作られたひこさんの神様の像を見せていただきました。一年に一回しか見ることができない、とても貴重な体験となりました。「文化財」の継承の必要性を改めて感じました。

表彰がいっぱい～皆んなの頑張り～

- 小林武道大会(剣道競技)(第51回大会)
  男子団体三位、女子団体一位、男子個人 栗原かん優勝!!
  女子個人 平野萌香さん優勝!!
- 小林市戦没者追悼奉賀会「平和への想」作文優秀賞 岩井あげさん
- 税についての作文 銅賞(中間大洋さん・石橋美彩さん)
  ※11/4～12 小林市文化会館に展示
- 第十七回全国中学生創造ものづくり教育フェア生徒作品コンクール
  宮崎県予選会 優秀賞(栗原かくん、前田樹里さん)
  ※前田さんの作品は1月に行われる全国大会に出品。
- 第十七回全国中学生創造ものづくり教育フェア木工チャレンジコンテスト
  九州大会 県代表 優良賞 栗原かくん
- 小林市読書まつり表彰 議長賞 水谷香風さん

かっこいい!!

最後になりました。先日の参観日「学校保健委員会」「道路説明会」ご多用の中、多数のご参観ありがとうございました。